

## 令和5年度 野々市市創生総合戦略推進会議 会議要旨

日 時 令和5年12月13日（水） 14時から15時30分

場 所 野々市市役所2階 ホール椿

次 第 1 開 会

2 報 告

（1）第2期ののいち創生総合戦略の概要及び推進状況について

3 議 事

（1）地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）（令和4年度）の効果検証について

（2）第2期ののいち創生総合戦略の改訂について

4 委員からのご意見等

5 閉 会

出席委員 (50音順)	石川 憲一 会長 杉野 好章 委員 山田 泰輔 委員	北村 恒 委員 竹本 豊 委員	小林 茂典 副会長 萩原 誠 委員	澤村 昭子 委員 山口 誠 委員
事務局	栗市長 中藪建設部長 木戸口企画財政課長	山口副市長 山下教育部長 企画財政課職員	中田総務部長 増山健康福祉部次長	浅野地域政策部長

## 会議内容

### 1 開会

委員 12 名のうち、9 名が出席  
事務局より資料確認と新任の委員紹介  
市長より開会の挨拶  
石川会長へ議事進行を依頼  
石川会長より挨拶  
副会長の選出  
小林副会長より挨拶

### 2 報告（1）第 2 期ののいち創生総合戦略の概要及び推進状況について

事務局より資料 1、資料 2 に基づき説明

山口委員：

施策 1－1 「起業・創業相談件数」につきまして、多くの方が相談され、実際に起業されていて素晴らしいと感じる。昨今、コロナの融資の返済が本格化する中で、弊社では既に商売をされている方による資金相談が多いのが現状である。

10/20 に商工会、市内金融機関、市とで意見交換会を行わせていただいた。会の中では、物価や燃料費高騰、人手不足、2040 年問題、労働時間等と課題がたくさんある中で、関係機関同士が連携していくことが大切だとの話になった。

弊社としても、12/19 にはカレードで企業向け人材採用セミナーを開催するなど、市の施設も活用しながら、地域課題の解決に向けて、皆様と今後も連携をしていきたいと考えている。

事務局：

意見交換会は市長なども参加させていただき、市としても課題を共有させていただく有意義な会議であった。築いたネットワークを活用しながら、今後も連携の上、事業を展開していきたい。

山田委員：

施策 3－3 「市ホームページの総プレビュー数」について、他の市町ではあまり見られない K P I で良い指標だと考える。ホームページをいかに見やすく情報を得やすいものにするかは、近年さらに重要視されていて、弊社でも分析を行いながら作成しており、またアイデアを共有させていただけたらと思う。野々市市は若い方が多いことから、ホームページの工夫がアプリの登録につながり、市の取り組みを把握するという良い循環につながっていくと考える。

事務局：

市民の皆様には、町内会の回覧板や役員会の議事録が随時更新される「結ネット」というアプリに登録いただいております。市がホームページを更新するとそのアプリにも通知があり、ホームページにもアクセスいただくという流れができていると感じています。

事務局：

市でもよりホームページを見ていただくための工夫をしており、皆様のお手元に配布させていただいた SDGs のパンフレットでは、ホームページにリンクした QR コードを掲載している。さらに多くの方の目につくように、市役所駐車場に現在掲げている「SDGs 未来都市ののいち」の懸垂幕にも QR コードを掲載している。

小林委員：

施策 1-1 「産学連携事業支援件数」の実績値が 0 件となっているが、資料 3 の 2 ページ目に掲載のある「地域産業振興事業」は該当とならないか。

事務局：

「産学連携事業支援件数」は、市内の中小企業が大学と共同研究や委託研究をする際に、市が経費の一部を補助する事業の実績をカウントするものであり、「地域産業振興事業」とは異なるものであるが、なかなか申請のハードルが高いという話も聞いている。連携する大学は市内に限らず、県内全域の大学に対象を広げるなど工夫はしているが、現状は申請なしとなっている。

北村委員：

産学連携事業の補助金については、商工会の会議の中でも周知は行っているものの、申請が無いというのが現状である。今後も引き続き周知を進めていく。

山田委員：

「デジタル技術の活用」の施策の中で、「電子申請対応手続き数」50 件の目標を掲げられている。「結ネット」を使った連携の中で、この手続きも取り込んでいけば良いと感じる。

山口委員：

SDGs の推進については、弊社も現時点および今後の取り組みについて、企業が作成する「SDGs 宣言書」作成のサポートを行っている。さらに市内企業への認知に向けて、市と連携していきたいと考える。

### 3 議事（1）地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）（令和 4 年度）の効果検証について

事務局より資料 3 に基づき説明

#### 事業の評価

石川会長：

「賑わい創出による創業マインドの育成計画」および「野々市市まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業について、それぞれ創生総合戦略の K P I 達成に有効であったと判定してよろしいか。

委員：異議なし

石川会長：

異議なしのため、どちらも有効であったと承認する。

#### 4 委員からのご意見等

特になし

#### 5 閉会